

### 第30回社会保障審議会障害者部会における意見について

千葉県知事 堂本 暁子

障害者福祉サービスに必要な社会資源は地域によりまちまちであることから、国が新サービスに係る基本的な考えや基準を示すとしても、地域の状況に応じ都道府県や市町村が必要なサービスを確保できるよう裁量の余地を認めていただきたい。

例えば、

- ・日中活動の最低定員については、雇用型の就労継続支援以外の事業も地域の実情に即して10人から実施可能とすること。
- ・障害児デイサービスについては、受入施設が不足している現状を踏まえ、3年後の障害児施策見直しまでの間、新規指定も含め都道府県が指定の扱いを弾力的に行うことを可能とすること。